

# IT活用力セミナーのご案内

IT活用力セミナーとは、IT技術の進展に対応するために必要な“IT理解・活用力”を習得する職業訓練です。全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

## IT活用力セミナー 3つのポイント

### 1 業務の効率化に必要なIT技術・知識を習得！

- ・“業務の効率化” “生産性向上” “ビジネスチャンスの創出・拡大”に結びつけるために必要な「ITに関する技術や知識」を習得するためのカリキュラムを用意（全42コース（'19.7月現在））

### 2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- ・自社会議室を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
- ・実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は3～18時間で設定）
- ※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています



### 3 受講しやすい料金設定！

- ・受講料は1人あたり2,200円～5,500円（税込）
- ・条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能

#### 全国実績

（累計）

受講者数 **11,505** 人

利用した企業数 **6,973** 社

受講者評価  
（業務への役立ち度） **97.9** %

※'18～'19.9月末まで

※延べ事業所数

## 訓練受講までの流れ

#### 課題や方策の整理

- ・センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

#### 訓練コースの コーディネート

- ・相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

- ・最新のIT技術の動向を学びたい
- ・業務のIT化を推進するための考え方を理解したい
- ・ネットワークを設定するための知識を習得したい

#### 分野 ・ コース

新技術動向、業務のIT化、ネットワーク など

- ・第4次産業革命のインパクト ・RPAによる業務の自動化
- ・ムダを発見するための業務とデータの流の見える化 など

- ・表計算ソフトを使いこなして業務効率を高めたい
- ・データベースを用いて大量のデータを処理したい
- ・自社のホームページを多くの方に見てもらいたい

#### 分野 ・ コース

表計算、データベース、ホームページ など

- ・効率よく分析するためのデータ集計 ・ホームページ設計
- ・データベースを活用した高度なデータ処理 など

- ・ITに潜むリスクや適切な対応方法を理解したい
- ・情報セキュリティの考え方を理解したい
- ・情報セキュリティを維持する方法を学びたい

#### 分野 ・ コース

コンプライアンス、情報セキュリティ など

- ・ケーススタディから学ぶインシデント対応
- ・社内ネットワークの情報セキュリティ対策 など

#### 訓練受講

- ・所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

～生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～



(生産性センター紹介ページへ)

## ITセミナー 利用者の声①

# 生活協同組合コープえひめ

「定型作業をITやIoTで効率化することで、顧客とのつながりや従業員同士のつながりを深めることに力を注いでいきたい」

### 利用コース情報

- ・訓練コース名：第4次産業革命のインパクト（オープンコース）
- ・訓練期間：平成30年12月（1日間・3時間）
- ・受講者数：1名（コース全体では8社12名）
- ・ポイント：IT新技术を活用した業務の合理化・迅速化の方策の検討

### プロフィール

- ・所在地：愛媛県松山市
  - ・従業員数：1,681名
- 生活協同組合コープえひめは、1974年に創立された組合員数およそ29万人の生活協同組合。「よりよいくらしの想いをかたちに」を理念として、共同購入宅配事業、店舗事業、共済事業、サービス事業、福祉事業などを愛媛県下全域で運営している。

#### <訓練を受講した方の声：人事教育部長 尾崎様>

Q 訓練を受講された感想をお聞かせください。

A ITやIoTの本質的な価値を知ることができたこと、他企業での先進事例を学べたことが最も大きいです。演習では自社の業務に置き換えて考えることで、自社へのフィードバックへの実感を持つことができました。また、社会の変化に伴う働き方の改革と商品やサービスを顧客に提供する上でのこれからの時代の価値観を創造する機会にもなりました。

今回は、働き方改革を進める上で要となりうる人事部門のトップとして、私自身が受講しましたが、当生協の強みである顧客とのつながりや従業員同士のつながりにさらに力を注ぐためにも、今後は経営トップや各事業責任者とともに学び、定型作業をITやIoTで効率化し、生産性を上げていきたいと考えています。



人事教育部長 尾崎様

Q 今後の抱負をお聞かせください。

A 早速、IoTの導入事例を参考にして、社内においてIoTを使った作業の改善提案を行いました。また、私の所属する人事部門においては、RPA（Robotic Process Automation）の導入を検討することで業務の属人化の解消や作業効率アップへの可能性を感じ、他のセミナーも受講するなどして学びを継続しています。

ただし、ITやIoTの活用に当たっては、導入自体が目的とならないよう、生産性の向上や従業員の満足向上につなげていくことを見失わずに企業価値を高めていきたいと考えています。

## ITセミナー 利用者の声②

# タケックス株式会社

「社員全体のITスキルが向上することで、現場レベルでの業務の効率化につなげることを期待しています」

### 利用コース情報

- ・訓練コース名：表計算ソフトの業務活用（2コース）
- ・訓練期間：令和元年6月（各4日間・12時間）
- ・受講者数：計19名
- ・ポイント：社員全体の表計算スキルのレベルアップ・平準化

### プロフィール

- ・所在地：佐賀県武雄市
  - ・従業員数：90名
- タケックス株式会社は、1970年に設立された映像、通信、音響機器を製造する企業。近年では、防犯カメラなどのセキュリティ機器の製造需要が拡大している。

#### <訓練を利用した事業主の方の声：生産管理課長 井本様>

Q IT活用カセミナーを利用したきっかけや感想を教えてください。

A 個々の社員のスキルアップを進めることが創造的な商品開発や販売力向上につながると考えていたところに、ポリテクセンター佐賀からIT活用カセミナーの紹介を受けました。当社は表計算を使った業務について、これまで個人のスキルに頼ってきたところがありましたが、部署ごとに社員の表計算スキルのレベルを揃えていくことが生産性向上に直結すると考え、訓練を利用することにしました。

受講希望者を募ると、半数を超える女性社員を中心に業務に支障が発生するほどの積極的な声が集ってきたため、大まかな習得度を目安にレベルごとに2班に分けて効率の良い受講形態を計画することで満足度の高い訓練を実施できました。



生産管理課長 井本様

Q 今後の抱負をお聞かせください。

A 訓練の受講者からは、「自己流で扱っていた手法が遅いと感じた」「入力操作等を簡略化できることを知り、業務のスピードアップにつながる」「生産データの分析等、作業効率がアップする」「次はマクロ利用や生産管理での統計手法の勉強にも挑戦したい」などの声が多く上がり、今後の現場レベルでの業務の効率化につながることが期待できていると感じています。

今後のステップとしては、受講者へのヒアリングなどを踏まえて、「ピボットテーブルを活用したデータ分析」や「表計算ソフトのマクロによる提携業務の自動化」の訓練コースを実施することを検討しています。